

令和4年度 熊本南部森林管理署 公共工事契約状況

令和4年8月17日

分任支出負担行為担当官  
熊本南部森林管理署長 赤星 良治

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
晴山林道改良工事		熊本県球磨郡相良村		林道工事	改良工事 延長 54.0m 幅員 3.6m	一般競争入札
予定価格（税抜き）	調査基準価格（税抜き）	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
6,880,000円	—	令和4年7月4日		熊本県菊池市旭志伊萩668番地 株式会社 安武建設工業		
契約金額（税抜き）	工事着手の時期	工事完成の時期				
5,374,000円	令和4年9月	令和5年1月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」（別添3）のとおり

## 入札公告（森林土木工事）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和5年5月31日

分任支出負担行為担当官  
熊本南部森林管理署長 赤星 良治

### 1 工事概要

(1) 工事名 晴山林道改良工事

(2) 工事場所 熊本県球磨郡相良村（水源かん養保安林）

(3) 工事内容 延長 54.0m 幅員 3.6m  
ブロック積工 45.3m<sup>2</sup>、舗装工 232.2m<sup>2</sup>、産廃処理 15.1t、  
残土処理100m 42.0m<sup>3</sup>、横断溝 4.0m、溝渠保護柵 1箇所

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和5年1月20日まで  
（工期は、「4週8休」を標準として設定）

令和4年9月27日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

(5) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたい者は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(6) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

(9) 本工事は、「熊本地震の被災地（熊本県）で適用する森林整備保全事業標準歩掛」及び「熊本地震の被災地（熊本県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表」

による試行対象工事である。

- ・補正歩掛：土工に関する作業量の補正
- ・補正内容：標準作業量を20%低下する補正

また、「森林保全整備事業設計積算要領」等により各工種区分に従って対象額毎に求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ次の補正係数を乗じるものとする。

- ・共通仮設費

施工地域区分	地域補正係数	復興係数1.1 (熊本県内)
市街地(DID補正)(1)	1.3	1.43
一般交通影響有り(1)	1.3	1.43
一般交通影響有り(2)	1.2	1.32
市街地(DID補正)(2)	1.2	1.32
山間僻地及び離島	1.3	1.43
補正無し	1.0	1.1

- ・現場管理費：1.1

詳しくは、林野庁のホームページ

[http://www.rinya.maff.go.jp/j/sekou/gijutu/sekisan\\_kijun.html](http://www.rinya.maff.go.jp/j/sekou/gijutu/sekisan_kijun.html)

を参照すること。

- (10) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

- (11) 本工事は、上記(10)に示す試行を適用する場合、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）について、現場の施工体制を確保するために技術者及び技能労働者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、積算基準の金額相当では技術者及び技能労働者の調達が困難になった場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する試行工事である。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

- (12) 本工事は、令和4年3月1日以降の労務単価を適用した工事である。

詳しくは九州森林管理局ホームページ

[https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan\\_kouhyou.html#290327](https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327)

を参照すること。

(13) 本工事は、令和3年度積算基準に基づくものであるが、令和4年3月29日に「令和4年4月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」（令和4年3月29日付け3林整計第900号林野庁森林整備部計画課長通知）が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第63条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 =  $P_{\text{新}} \times k$

この式において、「 $P_{\text{新}}$ 」及び「 $k$ 」は、それぞれ以下を表すものとする。

$P_{\text{新}}$ ：新積算基準により積算された予定価格に相当する額（単価は入札書の受付開始の日のもの）

$k$ ：当初契約の落札率

(14) 本工事は、「共通仮設費のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労務者確保に要する方策に変更が生じ、森林整備保全事業設計積算要領に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する試行工事である。

営繕費：労務者送迎費、宿泊費、借上費

（宿泊費、借上費については、労務者確保に係るものに限る。）

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

## 2 競争参加資格

(1) 「予算決算及び会計令」（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るC又はD等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（「会社更生法」（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。

(3) 「会社更生法」に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」

に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。

(4) 平成19年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

・ 森林土木工事：①治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事  
②林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事  
③林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事  
のうち、いずれかの工事

(5) 「建設業法」（昭和24年法律第100号）に基づく「主任技術者又は監理技術者」（以下「主任（監理）技術者」という。）の配置については、次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

① 技術士（建設部門又は森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士（森林土木部門に限る。）以上の資格を有する者であること。

② 平成19年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期（余裕期間は除く）のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。

ア 主任（監理）技術者

イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管

理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者  
ウ 現場代理人

・ 森林土木工事：①治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事  
②林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事  
③林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事  
のうち、いずれかの工事

- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
- (6) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去2年間（令和2年4月1日から令和4年3月31日まで）に完成した工事で工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。
- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）（入札説明書を参照のこと。）。
- (10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。  
また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
- (11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。

- ・健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。（ただし、適用除外者は除く。）

### 3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書及び資料を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間：令和4年6月1日から令和4年6月14日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。
- ② 場 所：〒868-0071 熊本県人吉市西間上町2607-1  
熊本南部森林管理署 総務グループ  
電話 0966-23-3311
- ③ そ の 他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書及び資料は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書及び資料を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去2年間（令和2年4月1日から令和4年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「○ ○森林管理（局、（支）署）令和○○年○○月○○日入札の○○工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

### 4 入札手続等

### (1) 担当部局

〒868-0071 熊本県人吉市西間上町2607-1  
熊本南部森林管理署 総務グループ  
電話 0966-23-3311

### (2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和4年5月31日から令和4年6月27日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒868-0071 熊本県人吉市西間上町2607-1  
熊本南部森林管理署 総務グループ  
電話 0966-23-3311
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

### (3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和4年6月28日10時15分。
- ② 紙入札方式による入札の締切りは、令和4年6月28日10時15分とし、熊本南部森林管理署 入札室において入札。
- ③ 開札は、令和4年6月28日10時20分に、熊本南部森林管理署 入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、支出負担行為担当官等により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

## 5 その他

### (1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

### (2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除
- ② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行（人吉代理店））。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 熊本南部森



林管理署)をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

### (3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

### (4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書及び資料に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

### (5) 落札者の決定方法

落札者の決定は、競争参加資格の確認がなされた者の中から「予算決算及び会計令」第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札したものを落札者とすることがある。

### (6) 配置予定主任(監理)技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム(CORINS)」等により配置予定の主任(監理)技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任(監理)技術者の変更は認めない。

### (7) 契約書作成の要否

作成を要する。

### (8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記4(1)に同じ。

### (9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により

申請書及び資料を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に  
おいて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない  
い。

(10) 資料の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細  
については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）に  
よる。

(12) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロード  
されたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

[http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku\\_yakkan/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html)

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公  
告日とする。

(13) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保  
持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者か  
ら以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及  
び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会  
（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと  
認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページ  
により公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査  
基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれの  
ある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

- (14) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。









# 明 細 表

3	舗装工	改良1					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		熊本南部森林管理署	本署	熊本	62	人吉②	499
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0	
7008	コンクリート路面工	厚さ15cm	29.70	m2	6,667	198,009	
頁 計						198,009	
計						[198009]	198,000
割出単価						198,000	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						71,191	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						4,693	
金額計の内 形成材料						117,077	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						327	



# 明 細 表

4	溝渠工	改良1					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		熊本南部森林管理署	本署	熊本	62	人吉②	499
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		2.00	工種	0	0	
7009	鉄筋コンクリート横断溝 150型	撤去	4.00	m	760	3,040	
7010	鉄筋コンクリート横断溝 150S型	コンクリート路面工と組合せ (再利用)	4.00	m	1,616	6,464	
頁 計						9,504	
計						[9504]	9,000
割出単価						4,500	
(備考) 金額計の内		労務費(運転手-助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				5,136	
金額計の内		労務費(運転手-助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				204	
金額計の内		形成材料				936	
金額計の内		機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				3,108	

# 明 細 表

5 その他工程		改良1					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		熊本南部森林管理署	本署	熊本	62	人吉②	499
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工各種]		3.00	工種	0	0	
7018	簡易舗装破碎工	アスファルト破碎 t=4cm	24.50	m2	169	4,140	
7019	簡易舗装切断	アスファルト切断 t=4cm	6.00	m	549	3,294	
7020	産廃運搬費 17,100m	アスファルト殻 10t車	1.00	m3	4,195	4,195	
頁 計						11,629	
計						[11629]	11,000
割出単価						3,666	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						3,933	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						2,599	
金額計の内 形成材料						1,724	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						490	





# 明 細 表

⑧	舗装工	改良2					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		熊本南部森林管理署	本署	熊本	62	人吉②	499
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0	
7008	コンクリート路面工	厚さ15cm	202.50	m2	6,667	1,350,067	
頁 計						1,350,067	
計						[1350067]	1,350,000
割出単価						1,350,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		485,393	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		31,995	
	金額計の内	形成材料				798,255	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			2,228	

# 明 細 表

9	溝渠工	改良2								
コードNo	(構造)	(森林管理署名)		(事務所名)		メインブロック		サブブロック		
		熊本南部森林管理署		本署		熊本 62		人吉② 499		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0				
7011	溝渠保護柵(鋼製)	H=1.2m 2.1×1.5×1.5	1.00	箇所	158,728	158,728				
頁 計						158,728				
計						[158728]	158,000			
割出単価						158,000				
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						7,728				
金額計の内 労務費(運転手・助手)						0				
金額計の内 形成材料						151,000				
金額計の内 機械賃料						0				



# 明 細 表

項目No.	間接工事費・共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	加分費等・飛行経費	備考・門前工場庫裏・別建製作する箇所註			
(構造)	T 直接工事費(+)	1,451,000	o 適用諸経费率	8 道路工事			
	A 積上仮設費等(+)	3,000	a 原定率共通仮設费率(%)	14.06			
	S 対象額算定組込経費(+)		b 施工地域補正係数	1.0			
	H 対象額算定除外経費(-)		c 週休2日補正係数	1.04			
	P 定率仮設費算定対象額	1,454,000	d 採用仮設费率 a*b*c	14.62			
項目No.	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3704	産廃処理費	アスファルト殻	2.40	t	1,600	3,840	
	小計 (A積み上げ仮設費)					3,000	
	定率現場環境改善費	(T+S)* 2.3 %	1.00	式		33,000	
	小計					33,000	
	定率共通仮設費	P * 14.62 %	1.00	式		212,000	
	計					248,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額			0 %割増		0	



# 明 細 表

12	間接工事費・共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	区分費等・飛行経費	備考、門部工事関係・共通製作する関係等			
(構造)	T 直接工事費(+)	1,956,000	o 適用諸経費率	8 道路工事			
	A 積上仮設費等(+)	20,000	a 原定率共通仮設費率(%)	14.06			
	S 対象額算定組込経費(+)		b 施工地域補正係数	1.0			
	H 対象額算定除外経費(-)		c 週休2日補正係数	1.04			
	P 定率仮設費算定対象額	1,976,000	d 採用仮設費率 a * b * c	14.62			
原価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3704	産廃処理費	アスファルト殻	12.70	t	1,600	20,320	
	小計 (A積み上げ仮設費)		20320			20,000	
	定率現場環境改善費	(T + S) * 2.17 %	1.00	式		42,000	
	小計		42000			42,000	
	定率共通仮設費	P * 14.62 %	1.00	式		288,000	
	計					350,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額			0 %割増		0	

# 明 細 表

13	間接工事費 現場管理費																																																																																																																																										
(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	火元回数	(サテライト)	(回数格称)																																																																																																																																						
	熊本南部森林管理署	本署	62	499	熊本																																																																																																																																						
単価№	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	667,000																																																																																																																																					
	計					667,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">A 直接工事費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,451,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">1,699,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C 産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">1,699,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理費率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">37.06 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">8 道路工事</td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td style="text-align: right;">日 (</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">63 日)</td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td style="text-align: right;">日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率 (I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td>(K/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理費率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: right;">39.28 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">667,367 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-367 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">667,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>							A 直接工事費		1,451,000 円					B 純工事費	(支給品費等含まない)	1,699,000 円					C 産業廃棄物処分費等		円					D 現場管理費算定対象額	(B - C)	1,699,000 円					E 現場管理費率	(Dで算定)	37.06 %	8 道路工事				F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (	63 日)				G 冬期期間内工期		日					H 級地区分補正係数		0.00					I 冬期率 (I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %					J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %					K 真夏日		0 日					L 真夏日率	(K/F * 100)	0 %					M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %					N 施工地域補正係数		1.00					O 週休2日補正係数		1.06					P 補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * O	39.28 %	(J + Mの最大は2.0%)				Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	667,367 円					R 端数切捨額	(千円止)	-367 円					S 現場管理費	(Q + R)	667,000 円				
A 直接工事費		1,451,000 円																																																																																																																																									
B 純工事費	(支給品費等含まない)	1,699,000 円																																																																																																																																									
C 産業廃棄物処分費等		円																																																																																																																																									
D 現場管理費算定対象額	(B - C)	1,699,000 円																																																																																																																																									
E 現場管理費率	(Dで算定)	37.06 %	8 道路工事																																																																																																																																								
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (	63 日)																																																																																																																																								
G 冬期期間内工期		日																																																																																																																																									
H 級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																									
I 冬期率 (I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
K 真夏日		0 日																																																																																																																																									
L 真夏日率	(K/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
N 施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																									
O 週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																									
P 補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * O	39.28 %	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																								
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	667,367 円																																																																																																																																									
R 端数切捨額	(千円止)	-367 円																																																																																																																																									
S 現場管理費	(Q + R)	667,000 円																																																																																																																																									
備考																																																																																																																																											

# 明 細 表

14 間接工事費 現場管理費																																																																																																																																											
(構造)		(森林管理署名)	(事務所名)	(坪数)	(坪数)	(坪数)																																																																																																																																					
		熊本南部森林管理署	本署	62	499	熊本																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	905,000																																																																																																																																					
	計					905,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">A 直接工事費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,956,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">2,306,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C 産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">2,306,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理费率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">37.06 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">8 道路工事</td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td style="text-align: right;">日 (</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">80 日)</td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td style="text-align: right;">日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率 (I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td>(K/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理费率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: right;">39.28 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">905,796 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-796 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">905,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>							A 直接工事費		1,956,000 円					B 純工事費	(支給品費等含まない)	2,306,000 円					C 産業廃棄物処分費等		円					D 現場管理費算定対象額	(B - C)	2,306,000 円					E 現場管理费率	(Dで算定)	37.06 %	8 道路工事				F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (	80 日)				G 冬期期間内工期		日					H 級地区分補正係数		0.00					I 冬期率 (I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %					J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %					K 真夏日		0 日					L 真夏日率	(K/F * 100)	0 %					M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %					N 施工地域補正係数		1.00					O 週休2日補正係数		1.06					P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	39.28 %	(J + Mの最大は2.0%)				Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	905,796 円					R 端数切捨額	(千円止)	-796 円					S 現場管理費	(Q + R)	905,000 円				
A 直接工事費		1,956,000 円																																																																																																																																									
B 純工事費	(支給品費等含まない)	2,306,000 円																																																																																																																																									
C 産業廃棄物処分費等		円																																																																																																																																									
D 現場管理費算定対象額	(B - C)	2,306,000 円																																																																																																																																									
E 現場管理费率	(Dで算定)	37.06 %	8 道路工事																																																																																																																																								
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日 (	80 日)																																																																																																																																								
G 冬期期間内工期		日																																																																																																																																									
H 級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																									
I 冬期率 (I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
K 真夏日		0 日																																																																																																																																									
L 真夏日率	(K/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
N 施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																									
O 週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																									
P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	39.28 %	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																								
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	905,796 円																																																																																																																																									
R 端数切捨額	(千円止)	-796 円																																																																																																																																									
S 現場管理費	(Q + R)	905,000 円																																																																																																																																									
備考																																																																																																																																											



## 割 増 単 価 表

7001 礫質土切土		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	499	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4355	掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.8BH 地山 10,000m2未満	1.00	m3	292	292	
計		週休:4週8休以上				292	
		単 価		1.0 m3当り		292	
		単価の内労務費の金額				99	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7002 運搬盛土 100m		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局林2-1	改良災害用	熊本	62	人吉②	499	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6041	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.8BH 地山 10,000m3未満	1.00	m3	135	135	
4372	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.8BH ルーズ 10,000m2未満	1.00	m3	394	394	
4106	不整地運搬車運転経費	クローラ型油圧式 6.0t積	1/37.62	時間	10,016	266	
4106	不整地運搬車運転経費	クローラ型油圧式 6.0t積	1/37.62	時間	10,016	266	
4497	敷均し締固め(路体)	11t級BD(普通)	1.00	m3	420	420	
計		週休:4週8休以上				1,481	
		単 価			1.0 m3当り	1,481	
		単価の内労務費の金額				543	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							









## 割 増 単 価 表

7006 型枠工		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) コンクリート路面工用	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	499	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	型枠	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	4,191	4,191	
計		週休:4週8休以上				4,191	
		単 価			1.0 m2当り	4,191	
		単価の内労務費の金額				4,190	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7008 コンクリート路面工		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 厚さ15cm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	499	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7005	砂利路盤工(機械)(不陸整正+敷均し)	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り	1.00	m2	999	999	
7007	コンクリート路面工	厚0.15m	1.00	m2	5,668	5,668	
計		週休:4週8休以上			6,667		
		単 価	1.0 m2当り		6,667		
		単価の内労務費の金額			2,555		
		単価の内形成材料の金額			3,942		
[摘要]							

### 割 増 単 価 表

7009 鉄筋コンクリート横断溝 150型		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 撤去	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	499	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.02	人	19,320	386	
3011	トラッククレーン賃料	4.9 t 吊 (ラフスジフ型・油圧伸縮ジフ型)	0.01	日	37,440	374	
計		週休:4週8休以上				760	
		単 価			1.0 m当り	760	
		単価の内労務費の金額				386	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7011 溝渠保護柵(鋼製)		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局林1-1-10	H=1.2m 2.1×1.5×1.5	熊本	62	人吉②	499	1箇所	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2739	保護柵(鋼製)	H=1.2m 2.1*1.5*1.5	1.00	組	151,000	151,000	
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.40	人	19,320	7,728	
計		週休:4週8休以上				158,728	
		単 価			1.0箇所当り	158,728	
		単価の内労務費の金額				7,728	
		単価の内形成材料の金額				151,000	
[摘要]							





## 割 増 単 価 表

7013 胴込・裏込材(砕石)		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	499	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8001	胴込・裏込材(砕石)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	9,392	9,392	
計		週休:4週8休以上				9,392	
		単 価			1.0 m3当り	9,392	
		単価の内労務費の金額					3,942
		単価の内形成材料の金額					4,634
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7014 基面整正		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	499	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	386	386	
計		週休:4週8休以上				386	
		単 価	1.0 m2当り			386	
		単価の内労務費の金額				386	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7015 天端コンクリート			熊本南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	499	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8003	天端コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.06	m3	56,690	3,401	
計		週休:4週8休以上				3,401	
		単 価			1.0 m当り	3,401	
		単価の内労務費の金額				1,940	
		単価の内形成材料の金額				1,344	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7016 コンクリートブロック積基礎			熊本南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造) バックホウ(クレーン機能付)打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	499	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8002	現場打基礎コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.18	m3	72,010	12,962	
計		週休:4週8休以上				12,962	
		単 価			1.0 m当り	12,962	
		単価の内労務費の金額				7,913	
		単価の内形成材料の金額				4,670	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7018 簡易舗装破碎工		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アスファルト破碎 t=4cm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8006	舗装版破碎	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	169	169	
計		週休:4週8休以上				169	
		単 価		1.0 m2当り		169	
		単価の内労務費の金額				133	
		単価の内形成材料の金額				16	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7019 簡易舗装切断		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アスファルト切断 t=4cm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	499	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8007	舗装版切断	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	549	549	
計		週休:4週8休以上				549	
		単 価		1.0 m当り		549	
		単価の内労務費の金額				292	
		単価の内形成材料の金額				222	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7020 産廃運搬費 17,100m		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アスファルト殻 10t車	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		熊本	62	人吉②	499	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4091	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ良好	1/2.23	時間	9,354	4,195	
計		週休:4週8休以上				4,195	
		単 価			1.0 m3当り	4,195	
		単価の内労務費の金額				1,521	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7021 産廃運搬費 16,800m		熊本南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	アスファルト殻 10t車	熊本	62	人吉②	499	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4091	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ良好	1/2.25	時間	9,354	4,157	
計		週休:4週8休以上				4,157	
		単 価			1.0 m3当り	4,157	
		単価の内労務費の金額				1,508	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							



# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称			積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
胴込・裏込材(砕石)			m3	6,559.20	9,392.00	8001	施工パ-042-1	
条件区分								
ブロックの種類		間知・平・連節・緑化ブロック						
胴込・裏込材規格		再生砕石 RC-40						
機労材		代表規格			構成比	基準単価	熊本	
K(機械)					*印:賃料	10.20		
	K1	バックホウ(クローラ型)【標準型・クレーン機能付・排気ガス対策型(第3次基準型)】山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t			*	10.20	9,847	11,537
	K2	-				-		
	K3	-				-		
R(労務)						65.95		
	R1	普通作業員				39.35	21,500	18,400
	R2	特殊作業員				15.00	24,600	21,700
	R3	運転手(特殊)				11.06	24,200	21,600
	R4	-				-		
Z(材料)						23.85		
	Z1	再生クラッシュラン RC-40 :人吉②				20.49	1,200	3,900
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油				3.36	116	140
	Z3	-				-		
	Z4	-				-		
S(市場単価)	-				-			
<b>計算式</b> 積算単価 = 6,559.20 × ( ( $\frac{10.20}{100} \times \frac{11,998}{9,847} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{22,785} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{22,680} $ ) × $\frac{10.20}{100} + ( \frac{39.35}{100} \times \frac{21,500}{24,600} + \frac{15.00}{100} \times \frac{22,785}{24,600} + \frac{11.06}{100} \times \frac{22,680}{24,200} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,200} $ ) × $\frac{65.95}{39.35 + 15.00 + 11.06} + ( \frac{20.49}{100} \times \frac{1,200}{116} + \frac{3.36}{100} \times \frac{140}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{116} $ ) × $\frac{23.85}{20.49 + 3.36 + 0 + 0} $ ) 積算単価 = 9,392.00								
週休:4週8休以上								



# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称		積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.		
天端コンクリート		m3	50,892.00	56,690.00	8003	施工パ-047-1		
条件区分								
生コンクリート規格		18-8-25(高炉)						
養生工の種類		一般養生						
機労材		代表規格			構成比	基準単価	熊本	
K(機械)					*印:賃料	3.15		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t			*	3.15	9,847	11,537
	K2	-						
	K3	-						
R(労務)						66.15		
	R1	型わく工				21.50	26,000	24,000
	R2	普通作業員				15.80	21,500	18,400
	R3	土木一般世話役				11.64	24,700	24,600
	R4	特殊作業員				6.28	24,600	21,700
Z(材料)						30.70		
	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60% : 高炉18-8-40BB 人吉② 小型車割増				29.26	14,050	20,300
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油				1.44	116	140
	Z3	-						
	Z4	-						
S(市場単価)	-							
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 50,892.00 \times \left( \left( \frac{3.15}{100} \times \frac{11,998}{9,847} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{21,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{24,700} \right) \times \frac{3.15}{100} + \left( \frac{21.50}{100} \times \frac{25,200}{26,000} + \frac{15.80}{100} \times \frac{19,320}{21,500} + \frac{11.64}{100} \times \frac{25,830}{24,700} + \frac{6.28}{100} \times \frac{22,785}{24,600} \right) \times \frac{66.15}{100} + \left( \frac{29.26}{100} \times \frac{20,300}{14,050} + \frac{1.44}{100} \times \frac{140}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{30.70}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \\ \text{積算単価} &= 56,690.00 \end{aligned}$								
週休:4週8休以上								





# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称			積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
舗装版破碎			m2	167.88	169.20	8006	施工パ-215-1	
条件区分								
舗装版種別	アスファルト舗装版							
障害等の有無	無し							
騒音振動対策	不要							
舗装版厚	15cm以下							
Co+As(カバー)舗装によるアスファルト舗装版厚	-							
積込作業の有無	有り							
機労材 代表規格								
機(機械)		代表規格			*印:賃料	構成比	基準単価	熊本
K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.45m3(平積0.35m3)				*	9.68	5,427	6,337
K2	-					-		
K3	-					-		
R(労務)						82.20		
R1	土木一般世話役					28.85	24,700	24,600
R2	運転手(特殊)					28.25	24,200	21,600
R3	普通作業員					25.10	21,500	18,400
R4	-					-		
Z(材料)						8.12		
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油					8.12	116	140
Z2	-					-		
Z3	-					-		
Z4	-					-		
S(市場単価)						-		
計算式								
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 167.88 \times \left( \frac{9.68}{100} \times \frac{6,590}{5,427} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{22,680} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{21,500} \right) \times \frac{9.68}{100} \\ & + \left( \frac{28.85}{100} \times \frac{25,830}{24,700} + \frac{28.25}{100} \times \frac{22,680}{24,200} + \frac{25.10}{100} \times \frac{19,320}{21,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{21,500} \right) \times \frac{82.20}{28.85 + 28.25 + 25.10 + 0} \\ & + \left( \frac{8.12}{100} \times \frac{140}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{8.12}{8.12 + 0 + 0 + 0} \\ & + \frac{0}{100} \times \frac{116}{0} + \frac{100}{100} \times \frac{0}{0} - \frac{9.68}{100} - \frac{82.20}{100} - \frac{8.12}{100} - \frac{0.00}{100} \end{aligned}$								
積算単価 = 169.20								
週休:4週8休以上								



# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
舗装版切断				m	562.41	549.30	8007	施工パ-216-1
条件区分								
舗装版種別		アスファルト舗装版						
アスファルト舗装版厚		15cm以下						
コンクリート舗装版厚		-						
コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の全体厚		-						
機労材		代表規格				構成比	基準単価	熊本
K(機械)						*印:賃料	6.24	
	K1	コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm					4.22	5,460
	K2	-					-	
	K3	-					-	
R(労務)							54.57	
	R1	特殊作業員					19.07	24,600
	R2	土木一般世話役					9.53	24,700
	R3	普通作業員					8.29	21,500
	R4	-					-	
Z(材料)							39.19	
	Z1	コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ					36.35	85,200
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド					1.92	131
	Z3	-					-	
	Z4	-					-	
S(市場単価)		-					-	
計算式								
$  \begin{aligned}  \text{積算単価} &= 562.41 \times \left( \frac{4.22}{100} \times \frac{5,460}{100} + \frac{19.07}{100} \times \frac{22,785}{100} + \frac{9.53}{100} \times \frac{25,830}{100} + \frac{8.29}{100} \times \frac{19,320}{100} + \frac{36.35}{100} \times \frac{85,200}{100} + \frac{1.92}{100} \times \frac{131}{100} \right) + \frac{6.24}{100} \times \frac{100}{100} \\  &+ \left( \frac{19.07}{100} \times \frac{22,785}{100} + \frac{9.53}{100} \times \frac{25,830}{100} + \frac{8.29}{100} \times \frac{19,320}{100} + \frac{36.35}{100} \times \frac{85,200}{100} + \frac{1.92}{100} \times \frac{131}{100} \right) \times \frac{54.57}{100} \\  &+ \left( \frac{36.35}{100} \times \frac{85,200}{100} + \frac{1.92}{100} \times \frac{131}{100} \right) \times \frac{39.19}{100} \\  &+ \frac{6.24}{100} \times \frac{100}{100} + \frac{54.57}{100} \times \frac{100}{100} + \frac{39.19}{100} \times \frac{100}{100} \\  \text{積算単価} &= 549.30  \end{aligned}  $								
週休:4週8休以上								

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3701	
コードNo		
名 称	生コンクリート	
規 格	高炉18-8-40BB	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考	高炉セメント	
金 額	19,300	(略称↓)
登録地区	62	熊本
登録番号	3701	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3702	
コードNo		
名 称	生コンクリート	
規 格	高炉18-8-40BB 小型車割増	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考	高炉セメント	
金 額	20,300	(略称↓)
登録地区	62	熊本
登録番号	3702	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3703	
コードNo		
名 称	クラッシャーラン(再生)	
規 格	40~0mm	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	3,900	(略称↓)
登録地区	62	熊本
登録番号	3703	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
申込番号	3704	
コードNo		
名 称	産廃処理費	
規 格	アスファルト殻	
類別番号	60	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	t	
参 考		
金 額	1,600	(略称↓)
登録地区	62	熊本
登録番号	3704	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3705	
コ-トNo		
名 称	割栗石	
規 格	50~150mm	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	4,900	(略称↓)
登録地区	62	熊本
登録番号	3705	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3706	
コ-ドNo		
名 称	割栗石	
規 格	150~200mm	
類別番号	20	20 材料・資材 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	4,900	(略称↓)
登録地区	62	熊本
登録番号	3706	登録完了

「注」 淡緑色部は、必須入力項目